

目指せ！2020東京オリンピック



10月16日、町社会体育事業として、妹背牛町スポーツ講演会が開催されました。講師には男子バレーでロサンゼルス、ソウル五輪でご活躍され、全日本代表キャプテンも務められた川合俊一氏。午前、午後の二部構成で、午前11時から町民会館において、「私のバレーボール人生」と題して講演会が開かれ、214名の方が詰めかけました。

また、午後1時30分からは小中学生を対象とした「スポーツ教室」が開催されました。150名の小中学生が参加し、元オリンピック選手の直接指導に目を輝かせ、熱心に話を聞きレシーブやスパイク、ブロックなど教えられたことを何度も確認し、練習に取り組んでいました。

10月28日、町民会館において、「お客様謝恩パーティー」（商工会員飲料店主催）が開催されました。ビール、日本酒、ワインなど色々な種類のお酒が楽しめます。おつまみもバリエーションが多く、から揚げ、焼きそば、フランクフルトなど豊富な品揃え。

会場にはご家族連れや、お友達同士など約200名の方々が詰めかけ、思い思いのお酒を手に、楽しいおしゃべりが繰り広げられ、町民同士の交流も深められているようでした。

また、抽選会では、番号が読み上げられるたびに歓声とため息が湧き上がっていました。寒い季節、身体も心も十分に温まったのではないのでしょうか。

冬も元気に乾杯！



カーリングシーズン到来！



11月1日に冬季オープンした町カーリングホールでの初めての大会となる、第14回カーリングホール落成記念大会が同月5・6日に開催されました。

大会にはシーズンの到来を待ち望んでいた愛好者10チーム約60名が参加しました。決勝は予選ブロックを勝ち抜いた、旭川市の「ナナカマディーズ」対地元妹背牛の「Snow Fairies」。白熱した試合展開の中、旭川市の「ナナカマディーズ」が見事優勝を果たし、大会の幕を閉じました。

同ホールでは今大会を皮切りに、町内の大会を始め、道カーリング協会主催の大会なども予定されています。

多くの皆様のご利用をお待ちしております。

11月13日妹背牛温泉ペルにおいて、妹背牛ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝賀会が行われました。町内外より会員、来賓約50名が参集し、50年の節目を祝いました。式典では「50年の間に様々なことがあった。妹背高の廃校、農協合併など寂しい出来事が多い中、緊急リレーバトンの活動が地域に必要な活動と認められ業績賞を頂いた。この表彰を励みに、これからも地域社会にご奉仕していきたい」と、妹背牛町ロータリークラブ梅澤見堂会長より式辞が述べられました。これまで地域に寄り添い、ロータリークラブを支えて来られた歴代会長へ感謝状が贈られました。また、様々な活動の場となっている「わかち愛もせうしひろば」へ記念品としてテーブルセット一式が贈呈されました。

地域に寄り添い50年

